久留米大学では、受診時に患者さんから取得された診療情報等を使用して下記の研究を行っています。本研究で使用される診療情報等は他機関への提供は行いません。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や雑誌等で公表される可能性がありますが、個人が特定される情報は一切公にしません。本研究の研究対象者に該当するとと思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、申込は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】腹腔鏡下に肝切除の安全性と有用性に関する検討
【診療情報の対象者（研究対象者）】
　1）受診期間：西暦 2016 年 4 月から西暦 2021 年 9 月までの間に受診
　2）受診科：久留米大学病院 消化器病センター/肝癌センター
　3）対象者：肝腫瘍と診断され、開腹もしくは腹腔鏡下肝切除を施行された方
【診療情報等の項目】
　病歴、診断名、年齢、性別、BMI、入院日、既往歴、生活歴、CT 画像、感染症、手術日、生理学検査、手術時間、出血量、輸血歴、手術内容、術後合併症、術後在院日数、術後病理結果など】

【研究目的】
上記の診療情報を使用し、腹腔鏡下に肝切除の安全性と有用性についての解明を目的とした研究実施のため
【研究（利用）期間】研究実施許可日から西暦 2025 年 3 月まで
【利益相反に関する事項】
本研究は特定企業からの資金援助はなくため利益相反は発生しません。
【問い合わせ先】
研究責任者（使用する情報の管理責任者）：久留米大学医学部外科医学講座肝胆膵部門　福田　章悟
問い合わせ担当者：久留米大学医学部外科医学講座肝胆膵部門　福田　章悟
電話：0942-31-7902

研究番号 21153